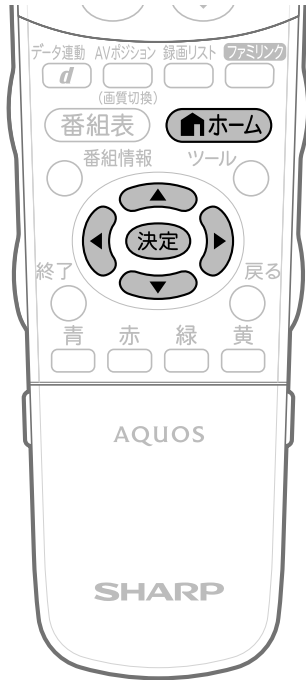
パソコンで本機を操作する

- ターミナルソフトなどを使って、チャンネル切換、音量調整、入力切換などの本機の操作ができます。
- パソコン（PC）を使い慣れたかたのご利用をお願いします。
- パソコンとの接続については⇒ **2** ページをご覧ください。

1 ホームメニューを表示して、「設定」－「(視聴準備)」－「通信(インターネット)設定」を選ぶ

ホーム を押し
で選び
決定 を押す

2 「AQUOSリモート設定」を選ぶ

で選び
決定 を押す

AQUOSリモート設定

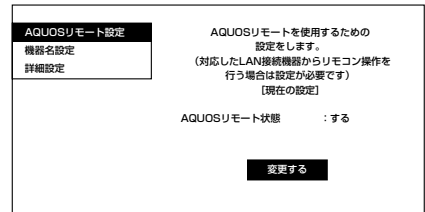
3 「AQUOSリモート設定」を選ぶ

で選び
決定 を押す

4 「変更する」で決定する

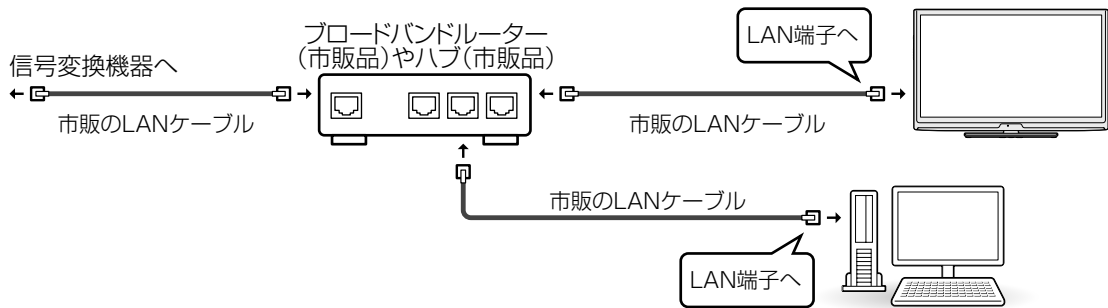
決定 を押す

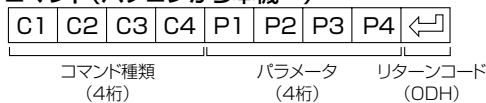
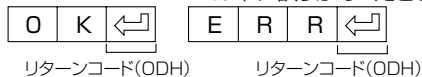
5 「する」を選ぶ

で選び
決定 を押す

6 「機器名設定」や「詳細設定」を画面に従って設定する

- 「機器名」はターミナルソフトなどを使って接続する際に必要になる場合があります。
- 「ログイン情報」はターミナルソフトなどで接続する際に必要になります。
- 「コントロールポート」はターミナルソフトなどに入力する値を設定してください。設定可能な値は 1024 ～ 65535 です。telnet ポート（23）や ssh ポート(22)は設定できません。

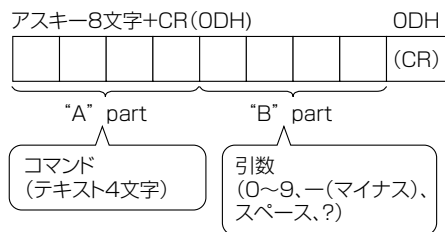
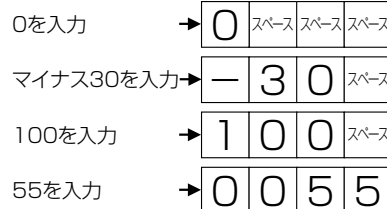
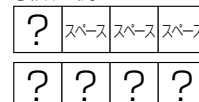
パソコンと本機を接続する

- 市販の LAN ケーブルを使って、パソコンと本機を接続します。

通信のしかた

- パソコンから LAN ケーブルを通じて、制御コマンドを送信します。本機は、送られたコマンドに応じて動作し、レスポンスメッセージをパソコン側に送ります。
- 複数のコマンドを同時に送信しないでください。正常時の戻り値（OK）を受け取ってから、次のコマンドを送信するようにしてください。

戻り値について

- コマンドの実行が終了したら、次の戻り値を返します。

- コマンドが実行できなかったり、コマンド表になかったりした場合は、次の戻り値を返します。

コマンドと引数について

- “B” part は左詰めで入力し、残りはスペースで埋めます。（必ず４文字にしてください。）設定可能範囲外の場合、「ERR」が返ります。

- 次ページのコマンド一覧で引数が「－」になっているものは、「0」～「9」、「ー」（マイナス）、スペース、「？」であれば何を書いてもかまいません。
- いくつかのコマンドは、引数に「？」を与えることにより、現在の設定値を返します。

コマンド一覧

- 下の表に掲載されている以外のコマンドについては動作保証範囲外です。

機　能		“A”part	“B”part	Part動作説明	備　考
電源		POWR	0		スタンバイへ移行
入力切換	トグル	ITGD	−※1	(トグル)	トグルで入力切換
	テレビ	ITVD	−		テレビに入力切換(チャンネルはそのまま[ラストメモリー])
	入力1〜5	IAVD	1〜5※1		入力1〜入力5に入力切換
	放送切換 (デジタル)	IDEG	−	(トグル)	デジタル放送のネットワーク切換
チャンネル切換	BSデジタル3桁入力	CBSD	0~999	BSデジタルチャンネル番号	
	CSデジタル3桁入力	CCSD	0~999	CSデジタルチャンネル番号	
	地上デジタル3桁入力	CTBD	0~999	地上デジタルチャンネル番号	
	選局順	CHUP	−	テレビのチャンネル番号＋1	リモコン選局順と同じ動作(入力切換含む)
	選局逆	CHDW	−	テレビのチャンネル番号−1	リモコン選局逆と同じ動作(入力切換含む)
入力選択	入力4	INP4※1	0	自動	入力切換含む
			1	D端子	
			4	ビデオ映像端子	
AVポジション		AVMD	0	(トグル)	現在選択できるものの中でトグル動作
			1	標準	
			2	映画	
			3	ゲーム	
			4	AVメモリー	
			5	ダイナミック(固定)	
			6	ダイナミック	
			7	PC	
			11	フォト	
音量		VOLM	0~100	音量値	
位置調整・画面調整	水平位置	HPOS	※2	移動値	
	垂直位置	VPOS	※2	移動値	
	クロック周波数	CLCK	※2	移動値	
	クロック位相	PHSE	※2	移動値	
画面サイズ		WIDE	0	(トグル)	
			1	ノーマル	
			2	スマートズーム	
			3	ワイド 4:3	
			4	シネマ	
			5	フル	
			6	フル1	
			7	フル2	
			8	アンダースキャン	
			9	Dot by Dot	
			10	ワイド 16:9	
消音		MUTE	0	(トグル)	消音オン、オフのトグル
			1	消音	
			2	消音解除	
サラウンド		ACSU	0	(トグル)	トグル動作
			1	入	
			2	切	
			3	自動	
音声切換		ACHA	−	(トグル)	
オフタイマー		OFTM	0	解除	
			1	オフタイマー30分	
			2	オフタイマー1時間	
			3	オフタイマー1時間30分	
			4	オフタイマー2時間	
			5	オフタイマー2時間30分	

※１　入力４は、「入力／音声出力設定」の設定が「入力」に設定されているときのみ有効。
※２　入力、信号、画面サイズによって範囲が変わります。

◇おしらせ◇

- “B”part 欄の「−」は、「0」〜「9」、「ー」(マイナス)、スペース、「？」であれば何を入力してもかまいません。
- 選択できる画面サイズは、入力解像度によって変わります。

ホームネットワークで写真を印刷する

- 表示した写真は、ホームネットワークの対応プリンタで印刷することができます。

◇おしらせ◇

- 対応プリンタにはホームネットワーク接続するための設定が必要です。詳しくはプリンタの取扱説明書またはサポートホームページなどをご覧ください。
- 本機対応プリンタの動作確認機種の最新情報については、SHARP Web ページ内の AQUOS サポートステーションをご覧ください。

> **AQUOS サポートステーション**
> http://www.sharp.co.jp/support/aquos/index.html

1 ホームネットワークで写真を表示する

2 写真メニューを表示し、「写真の印刷」を選ぶ

3 「印刷実行」を選ぶ

で選び

決定

を押す

- 「この写真の印刷を受け付けました」という表示が出て、印刷が実行されます。
- 印刷中に選局や入力切換をすると印刷が完了しないことがありますので、「この写真の印刷を受け付けました」の表示が消えるまでお待ちください。

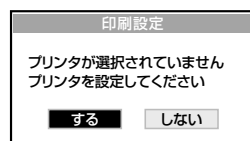
プリンタを指定をするときは

- 「プリンタ選択」を選び、使用するプリンタを選んでください。

用紙などの設定をするときは

- 「用紙サイズ」「用紙タイプ」「ふちなし印刷」を設定できます。プリンタで設定できる項目を選んでください。
- 用紙タイプ、用紙サイズはプリンタにより呼び方が本機と異なる場合があります。「普通紙」はコピー用紙などに相当します。「コート紙」はつや消しのある写真用用紙に相当します。「フォト用紙」は写真印画紙のような光沢のある写真用用紙に相当します。

プリンタが選択されていない場合は

- 「プリンタを設定してください。」と表示されます。
- 「する」を選んで決定すると、プリンタ選択メニューが表示されます。
- 使用するプリンタを選んで決定すると、印刷設定画面に戻ります。

対応プリンタ名が表示されないときは

- 対応プリンタの電源が入っているか、対応プリンタに IP アドレスが設定されているかを確認してください。

◇おしらせ◇

- プリンタにセットされた用紙と、印刷設定画面での用紙設定が一致していないと用紙の一部にのみ印刷されたり、写真の一部のみ印刷される場合があります。

ホームメニュー項目の一覧

・表示内容は、入力や設定の条件によって異なる場合があります。

設定

視聴準備

視聴準備（つづき）

映像調整

リセット	する、しない

音声調整

項目	設定
オートボリューム	強、中、弱、切
高音	-15 ～ 0 ～ +15
低音	-15 ～ 0 ～ +15
バランス	左 30 ～中央～右 30
サラウンド	自動、入、切
音質補正※1	標準、ダイナミック
リセット	する、しない
声の聞きやすさ	標準、マイルド、くっきり、しない

◇おしらせ◇

※ 1　LC-46V7、LC-40V7 のみ

※ 2　長時間録画対応の USB ハードディスク接続時のみ変更できます。

安心・省エネ

照明オフ連動 →

照明オフ連動	解除、設定
電源切(待機状態)移行時間	0分、15分、30分、60分
表示設定	アイコン＋文字、文字のみ

セーブモード設定 →

セーブモード映像オフ	する、しない
セーブモード画質	する、しない
セーブモード無信号オフ	する、しない
セーブモード無操作オフ(3時間)	する、しない
一日の累計視聴時間表示	する、しない

映像オフ	する、しない
無信号オフ	する、しない
無操作オフ	しない、30分、1時間、2時間、3時間
ゲーム時間表示設定	する、しない
地デジ限定設定	有効、無効
チャイルドロック	しない、リモコン操作ロック、本体操作ロック

機能切換

お知らせ

受信機レポート	
放送局メッセージ	
ボード(CS デジタル)	CS1、CS2
B-CAS カード	実行
システム動作テスト	テスト実行
ソフトウェアの更新	

ツール

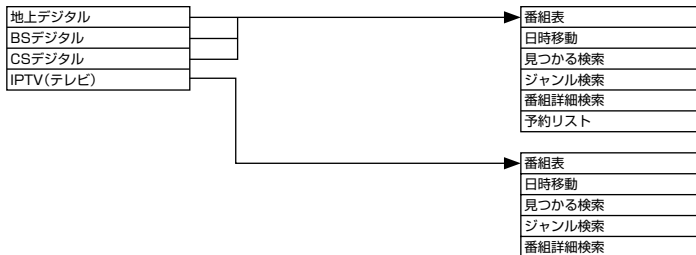
再生機器選択	
お知らせタイマー	00 分 01 秒～ 99 分 59 秒
テレビ / ラジオ / データ / ポータル	
AQUOS インフォメーション	
VOD 操作	
3 桁入力	
AV ポジション(画質切換)	
画面サイズ	
USB-HDD 設定	
お知らせ(受信機レポート)	

リンク操作

レコーダー電源入／切	
ファミリンクパネル	
録画リストから再生	
スタートメニュー表示	
機器のメディア切換	
リンク予約(録画予約)	
音声出力機器切換	AQUOS オーディオで聞く、AQUOS で聞く
ファミリンク機器リスト	
ファミリンク設定	

リンク予約

レコーダーの番組表を表示

番組表（予約）

チャンネル

工場出荷時のデジタルチャンネル一覧（2012 年 1 月現在）

	地上デジタル放送		BS デジタル放送				110 度 CS デジタル放送
	テレビ		テレビ		データ		テレビ
	チャンネル名	3 桁の チャンネル 番号	チャンネル名	3 桁の チャンネル 番号	チャンネル名	3 桁の チャンネル 番号	3 桁のチャンネル番号
1	NHK 総合・東京	011	NHK BS1	101	―	―	100
2	NHK E テレ東京	021	NHK BS1	102	ウェザーニュース	910	001 ※
3	―	―	NHK BS プレミアム	103	―	―	―
4	日本テレビ	041	BS 日テレ	141	―	―	―
5	テレビ朝日	051	BS 朝日 1	151	―	―	―
6	TBS	061	BS-TBS	161	―	―	―
7	テレビ東京	071	BS ジャパン	171	―	―	―
8	フジテレビジョン	081	BS フジ・181	181	―	―	―
9	東京 MX テレビ	091	WOWOW	191	―	―	―
10	―	―	スターチャンネル	200	―	―	―
11	―	―	BS 11	211	―	―	―
12	放送大学	121	TwellV	222	―	―	―

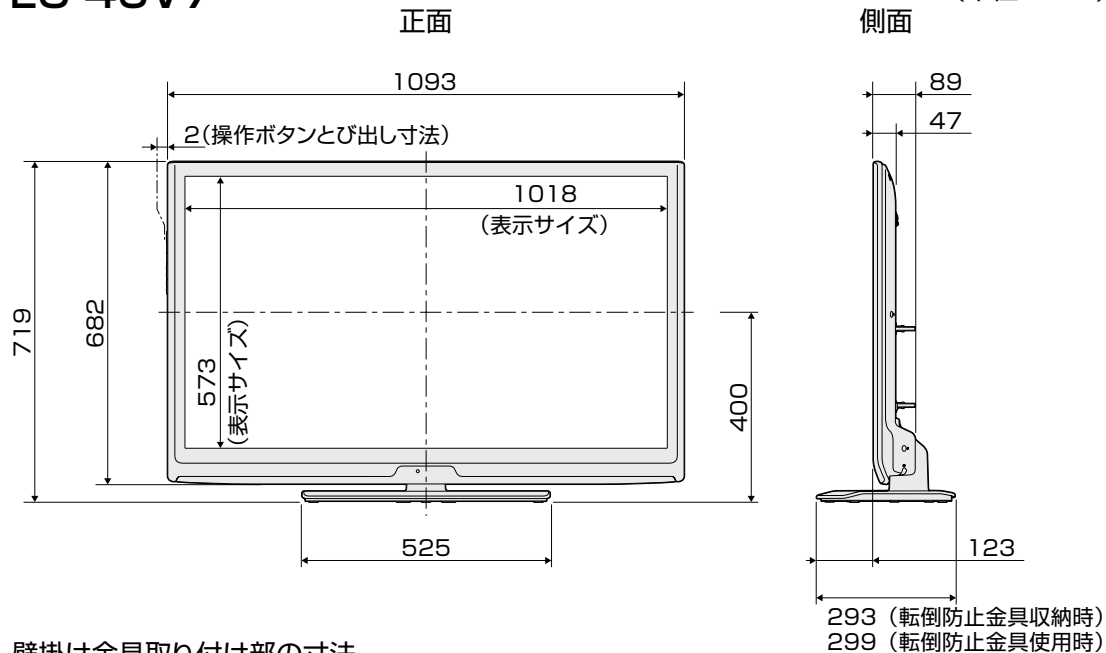
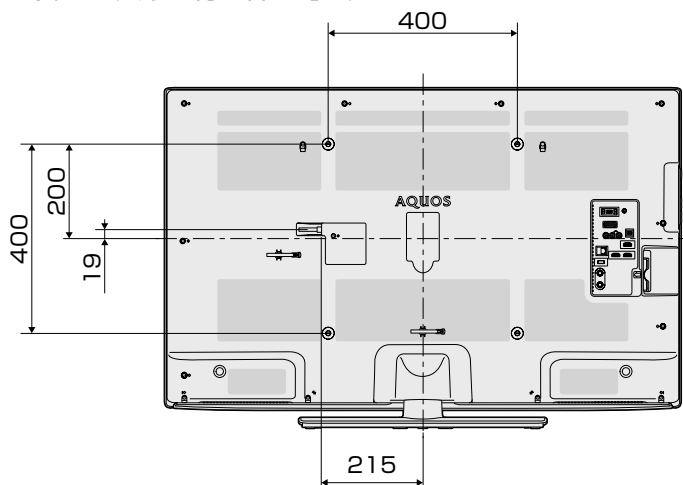
※ 2012 年 1 月現在は、放送されていません。

◇おしらせ◇

- チャンネル一覧は変更されることがあります。

寸法図

LC-46V7

（単位：mm）

壁掛け金具取り付け部の寸法

壁掛け金具AN-52AG6使用時

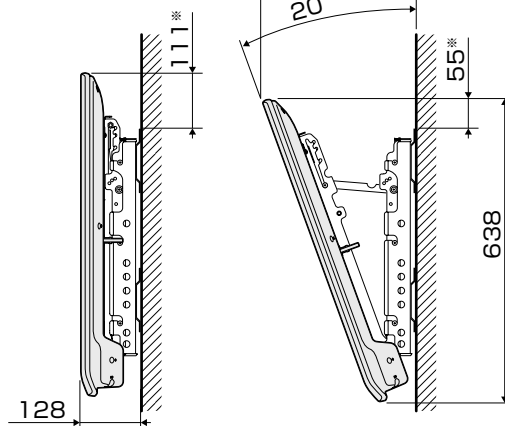
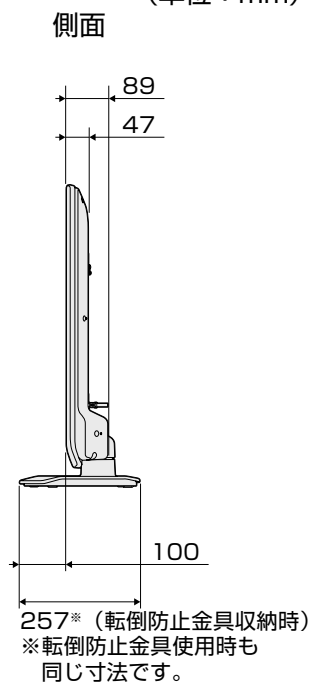
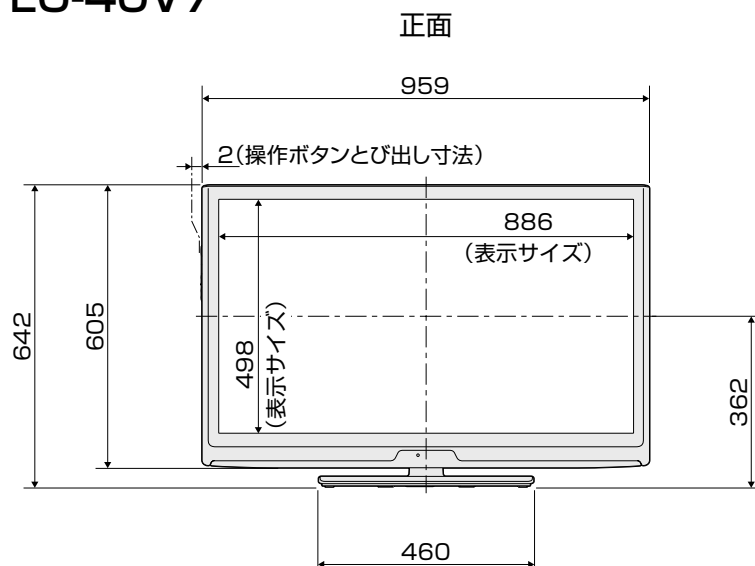
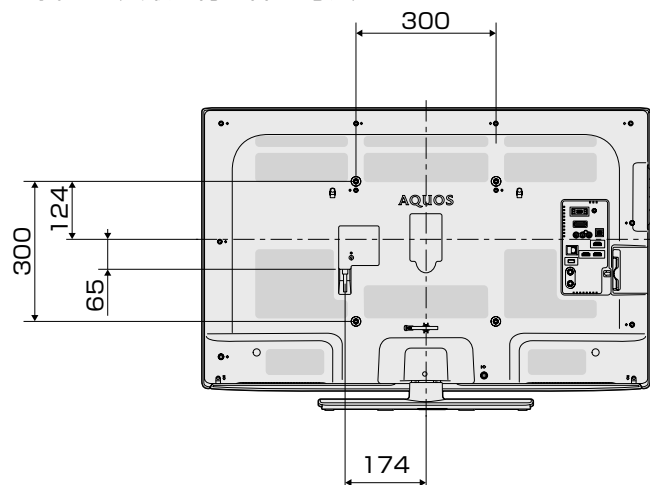
・ 本機に接続するケーブルやコードをあらかじめ接続してから、アングルの取り付けを行ってください。

※取り付け位置を変更することで、50mm変動します

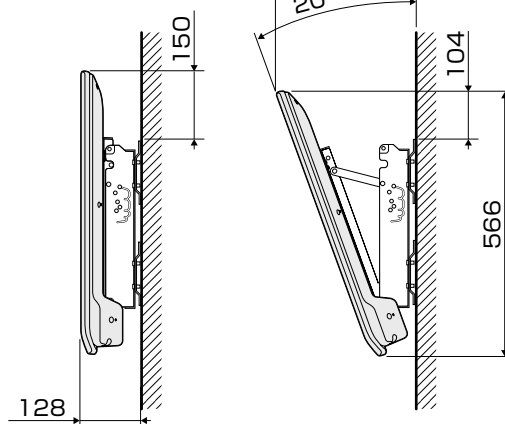
LC-40V7

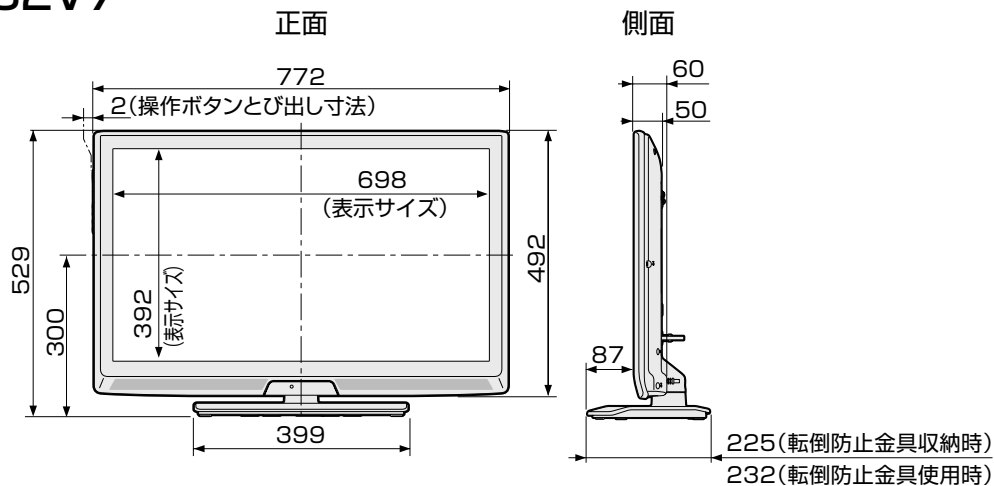
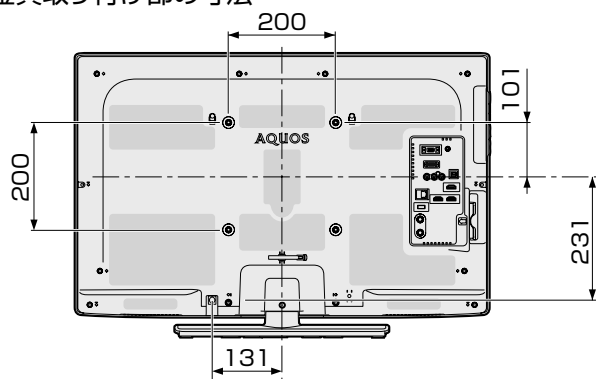
（単位：mm）

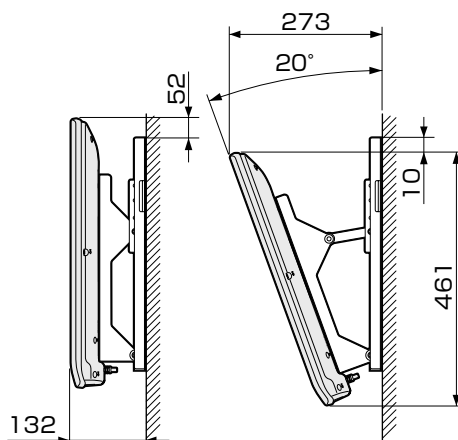
正面

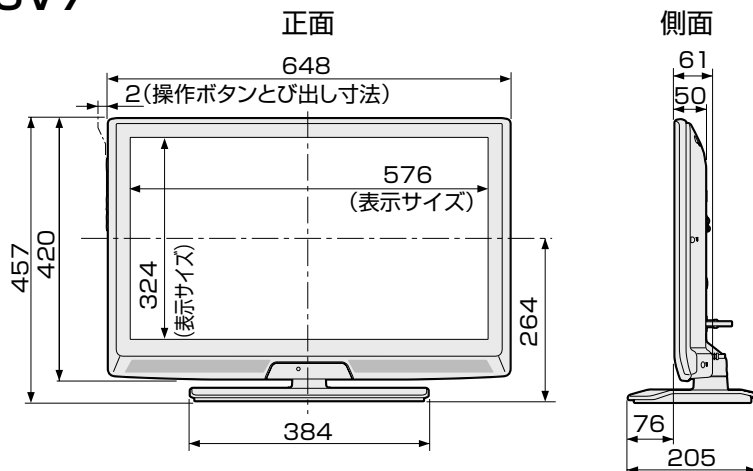
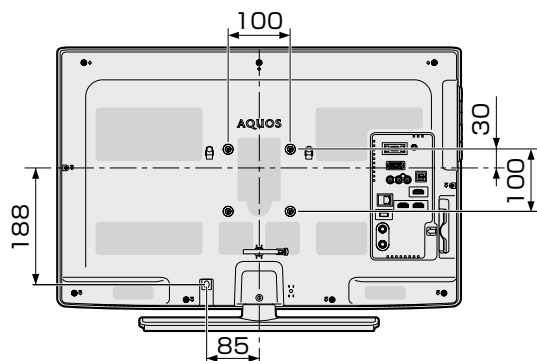
側面

壁掛け金具取り付け部の寸法

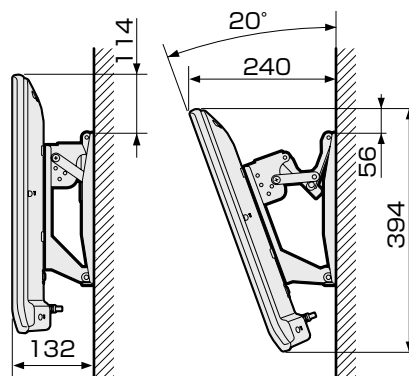
壁掛け金具AN-37AG4使用時

・ 本機に接続するケーブルやコードをあらかじめ接続してから、アングルの取り付けを行ってください。

LC-32V7

（単位：mm）

壁掛け金具取り付け部の寸法

壁掛け金具AN-37AG3使用時

・ 本機に接続するケーブルやコードをあらかじめ接続してから、アングルの取り付けを行ってください。

LC-26V7

（単位：mm）

壁掛け金具取り付け部の寸法

壁掛け金具AN-130AG1使用時

・ 本機に接続するケーブルやコードをあらかじめ接続してから、アングルの取り付けを行ってください。

壁に掛けて設置する場合は

スタンドをはずす

- 別売の壁掛け金具※で壁掛け設置する場合などは、付属のスタンドをはずして使用します。スタンドをはずす前に、壁掛け設置に必要な準備を行ってください。（壁掛け設置のしかた（例）⇒ **14** ページ）

※ LC-46V7 は、AN-52AG6 に対応しています。
LC-40V7 は、AN-37AG4 に対応しています。
LC-32V7 は、AN-37AG3 に対応しています。
LC-26V7 は、AN-130AG1 に対応しています。

◆ **重　要** ◆

- **取付方法など詳しくは、壁掛け金具に付属の取扱説明書をご覧ください。**
- **液晶カラーテレビの設置には、特別な技術が必要ですので、必ず専門の取付工事業者にご依頼ください。お客さまご自身による工事は一切行わないでください。配線工事についても、壁の厚さや強度を事前に確認ください。当社製の専用壁掛け金具以外をご使用された場合や、取付不備、取扱い不備による事故、損傷については、当社は責任を負いません。**
- はずしたスタンドは本機以外に使用しないでください。
- 必ず 2 人以上で作業してください。

取り付け角度について

- LC-46V7 は、0˚ ,5˚ ,10˚ ,15˚ ,20˚ です。
- LC-40V7 は、0˚ ,5˚ ,10˚ ,15˚ ,20˚ です。
- LC-32V7 は、0˚ ,5˚ ,10˚ ,15˚ ,20˚ です。
- LC-26V7 は、0˚ ,5˚ ,10˚ ,15˚ ,20˚ です。

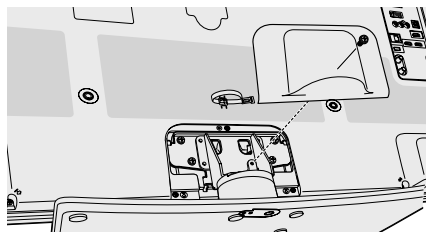
準備する

- 本機に接続するケーブルやコードは、確実に取り付けてください。
- 電源プラグは、コンセントから抜いておいてください。また、録画機器などと接続するためのケーブルは、録画機器側をはずしておいてください。これらのコードやケーブルは、壁に掛けたあとにつなぎます。

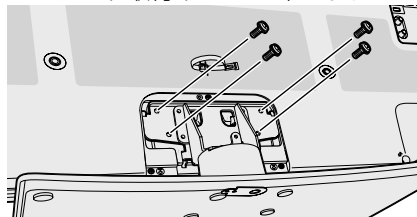
ネジは、JIS 2 番のプラスドライバー（市販品）で取りはずしてください。

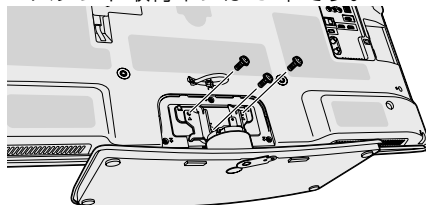
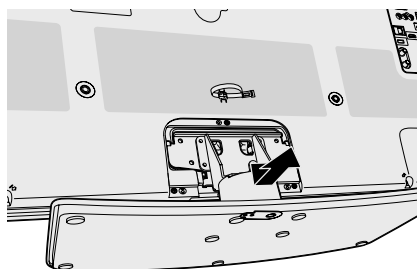
1 本体を寝かせる

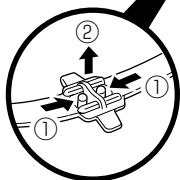
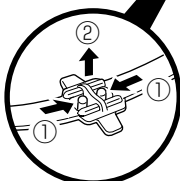
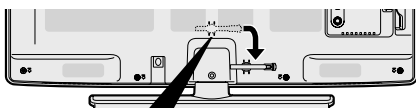
- テーブルなどの台の上に毛布など厚手の柔らかい布を敷き、その上に本体を寝かせます。

2 スタンドカバー取付ネジを取りはずし、スタンドカバーを取りはずす

3 スタンド取付ネジを取りはずす

LC-46V7 ／ LC-32V7 の場合

- スタンド取付ネジは 4 本です。

LC-40V7 ／ LC-26V7 の場合

- スタンド取付ネジは 3 本です。

4 スタンドを取りはずす

5 LC-32V7／LC-26V7の場合は、ケーブルバンドの位置を変える

LC-32V7 の場合

LC-26V7 の場合

6 本体を寝かせた状態で壁掛け金具ユニットを取り付ける

- 角度設定していない状態（0° 設定）で取り付けます。

◇おしらせ◇

- 本機に、壁掛け金具 AN-52AG6 ／ AN-37AG4 ／ AN-37AG3 を取り付ける場合は、AN-52AG6 ／ AN-37AG4 ／ AN-37AG3 に付属のテレビ取付用ねじⒷ（M6、長さ 12mm）をご使用ください。
- 本機に、壁掛け金具 AN-130AG1 を取り付ける場合は、AN-130AG1 に付属のテレビ取付用ねじ（M4、長さ 10mm）をご使用ください。

7 壁掛け金具の取扱説明書に従って、壁掛け金具のユニットの角度を調整する

8 壁掛け金具の取扱説明書に従って、壁掛け設置する

- 本機はかなりの重量があります。硬い床などに落とさないよう、また足の上に落とさないようご注意ください。
- 壁掛け設置については、次のページをご覧ください。

壁掛け設置のしかた（例）

- 本機を別売の壁掛け金具を使って壁掛け設置して使用することができます。付属のスタンドを取り付けている場合は、必ずスタンドをはずしてください。（スタンドをはずす⇒ **13** ～ **14** ページ）

◇**おしらせ**◇

- 壁に、壁掛け金具 AN-52AG6 ／ AN-37AG4 ／ AN-37AG3 ／ AN-130AG1 の壁用金具を取り付ける場合は、市販のねじ（径6mm）をご使用ください。

1 液晶テレビを設置する壁面のテレビの四隅となる位置にテープなどを貼り、テレビの外形寸法の目印をつける

- 水平・垂直の角度や寸法は正確に測ってください。
- テープ類は跡が残らないものをご使用ください。

2 4箇所の目印から対角線を引き、その交点（テレビの中心となる位置）に目印を付ける

- 糸を対角線に張り、交点に目印を付けるなど跡が残らないようにします。

3 この目印と壁用金具のテレビの中心を示す刻印を合わせ、壁用金具を壁に取り付ける

- 次ページの寸法の数値は目安です。作業状態などにより異なってきます。

4 液晶テレビ側の準備作業をする（⇒**13**～**14**ページ）

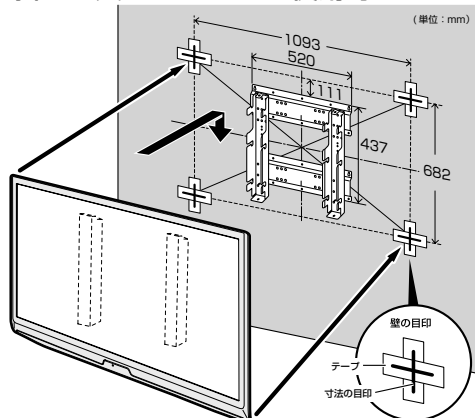
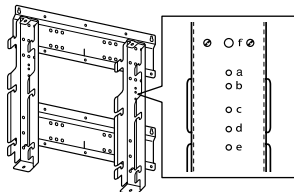
5 壁に掛ける

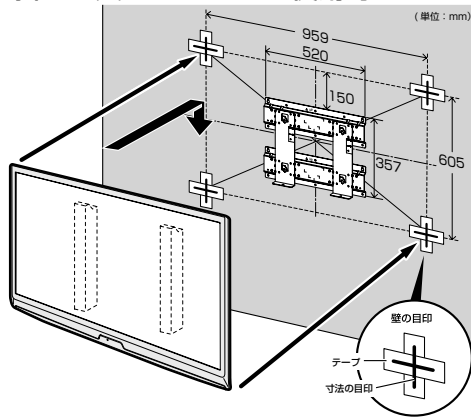
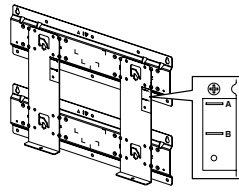
- 壁面の寸法の目印（テレビの四隅）を目安にして取り付けます。
- 取付け角度を変更するときは、必ず液晶テレビを壁から取り外してください。

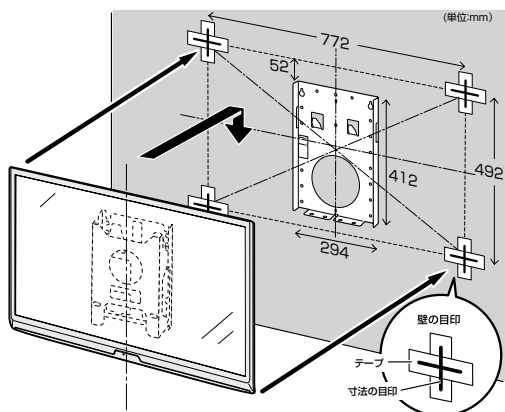
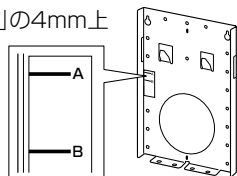
6 目印のテープ類を取り除く

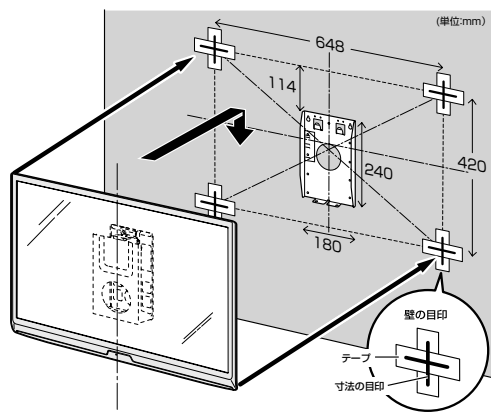
7 本機につないでいるコード、ケーブル類を接続する

LC-46V7

壁掛け金具 AN-52AG6 使用時

画面の中心：
壁側金具の刻印「c」
テレビ（セット）の中心：
壁用金具の刻印「e」の 8mm 上

LC-40V7

壁掛け金具 AN-37AG4 使用時

画面の中心：
壁側金具の刻印「A」の 10mm 下
テレビ（セット）の中心：
壁用金具の刻印「B」の 5mm 下

LC-32V7

壁掛け金具 AN-37AG3 使用時

画面の中心：
壁掛け金具の刻印「A」の7mm下
テレビ（セット）の中心：
壁掛け金具の刻印「B」の4mm上

LC-26V7

壁掛け金具 AN-130AG1 使用時

画面の中心：
壁掛け金具の刻印「B」の5mm下
テレビ（セット）の中心：
壁掛け金具の刻印「D」の3mm上